

1 学 年 通 信 「cooperation」

＝ 学校祭準備です！！ ＝

学校祭まであと2週間と少しです。いろいろわからないことや戸惑ったりすることが多いことと思いますが、明日、明後日の土日も準備可能な時間（9：00～14：30）があります。事前にHR担任の先生に「活動時間」、「参加人数」を伝えて、取り組みましょう。（たぶん、2・3年生は出てくるかな？と思います。）

1 必要な物品等は基本的に自分たちで用意

状況によっては、先生方のお力を借りることもあるかも知れませんが、まずは自分たちで何とかすることを前提としてください（一般社会では通例です）。

2 自分のことはまず自分で

友人やクラスメイトに頼ることばかり考えて、自分で人をお願いに行かない、「私の分もやっというて！」と丸投げする、など本来は自ら行うことを人に依頼している、は自立の妨げです。自分のことを自分でやるのが「自立」の基本です。そんな「都合のいい人間」にならないこと。

3 行動しないのに言葉だけは一人前

話し合いや計画、作成、製作等に参加せず、いろいろな理由を付けて行動しない。そのわりに、意見（文句？）だけは当然のように言う、または人が作ったものをけなす、などの行為は信頼喪失を招くだけです。

4 無責任な態度や行動で協力しない

自分の担当じゃない、私の役割ではない、俺は関係ない、と言って時間をもてあましたり、準備以外のこと（遊んでいる、スマートフォンばかり見ているなど）に熱中している、という行動は人としてどうでしょうか？やるべきことは自ら探して行う、というのは社会人の基本です（私たち教職員も同じ）。指示がないから何もしないとか、動かない（指示待ち）人間にならないこと。

これらのことは学校祭準備だけでなく、様々な場面でも同じです。普段から意識してお互いに信頼し合える人間関係の構築を心がけましょう（そもそも、人に嫌な顔や不機嫌な対応をしたり、相手にしない（避けるような）そぶりを見せること自体が問題ですね）。

○ 授業は苦痛？？ ○

高等学校に入学して「授業が難しいなあ」とか「何をやっているのかよくわからない」という声をたまに聞く。「（授業が）おもしろくない」、「（授業が）つまらない」と感じている人もいるかも知れない。このことについて、10年くらい前に室蘭工業大学の教授（先生）が新聞でこんなことを言っていました。

「そもそも講義（大学の授業のこと）はおもしろくないし、苦痛なんです。それが授業なんです。中学校でも高校でもそれは同じ。ただ楽しいとかおもしろいだけなら意味がないし、そんな授業をしたいなら毎回休講（大学でいう自習）にすればいい。」

初めて聞く内容や学問だからこそ当然である、という趣旨で、それは誰しもが感じる部分なのは仕方がないと言えます。そこから何を学ぶのか？何を身につけるのか？は個人の考え次第であって、おもしろくない原因を人（先生）のせいにしても何も進歩しません。まずは見方や考え方を变えて、自分はどうすべきなのか？をもっと真剣に考えましょう。

